

自己実現 2026

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

[夏季休業補習Ⅰ期～Ⅲ期終了]

この二日間の全統マーク模試で、夏季休業の半分が終わります。これまで計画的に学習を進めることができていいでしょうか。一週間単位や数日単位で自分の取り組みを振り返り、計画の練り直しや改善すべき点を洗い直すことで効率的に学力を向上させることができます。過ぎてしまったことを悔やんでもしかたありません。常に前を向き、退路を断つ覚悟で、「理想(目標)達成」のために邁進してください。

[今後の学習計画についての留意点]

- ①漠然と、その日の気分でやりたい科目、得意科目など、できることだけをする計画は見直しましょう。優先順位や到達目標を考え、無理のない範囲で、1週間、数日単位など、ある程度細かく学習内容を考えましょう。
- ②あれも、これもとやるべきことを詰め込みすぎても達成できないと予定がずれこみ、計画が崩れていくので要注意です。細かすぎる計画を立てるには膨大な時間がかかるので、全体を見ながら、大ざっぱに計画を立てることも必要です。
- ③1日に最低限の学習ノルマ $+ \alpha$ を課し、計画を再調整できるように予備日を設けるなど、柔軟性を持たせることが大切です。
- ④模試・過去問は解きっぱなしではダメで間違えた箇所は復習して確実に解けるようにし、志望校の共通テスト・2次の比重から、対策の時間・量を見極めましょう。志望校の赤本・青本を覗いて傾向と対策を考えることも一度やってみましょう。

[実力考查・模試を受ける目的]

3年生になって、1回の校内実力考查、2回の業者模試が終わりました。偏差値や志望校の判定に一喜一憂してしまうとは思いますが、実力考查・模試は、あくまでもその時点の学力を測る一つの目安に過ぎません。どれだけ、その結果を踏み台にして、ステップアップできるか、ということが大事です。A、B、Cなどの判定のみに一喜一憂するのではなく、自分の弱点を把握するとともに、必ず解き直し、今後同じ間違いをしないように気をつけましょう。

何度も言われて、十分に分かりきっているでしょうが、大事なので、繰り返し確認します。3年生は、これから模試のシーズン。受験生にとって「模試」は絶対必要なものです。でも、「みんなが受けるから」などという消極的な理由で未だに受験している人はいませんか？

そこで今回は「実力考查・模試を受ける目的」について、もう一度考えてみます。漠然と受験するのではなく、以下のポイントを押さえて受験しましょう。これから受験勉強を効率的に進めることができるはずです。

秋の実力考查・模試で夏の勉強の成果が出ない3年生の人もいるでしょう。そんなときも焦って安易に志望校を変更してはいけません。それよりも、実力考查・模試で解けなかった問題を復習して、弱点を補強していくましょう。実力考查・模試で全問正解する必要はありません。結果を受けて、そこから合格に必要な点数をどう積み上げていくかを考えることが大切です。

① 弱点科目や分野を把握する

自分の学習がどこまで進んでいるのか、まだよく理解できていないところはどこなのか、どこでつまずきや

すいのか、など実力考査・模試を通して自分自身を客観的に見てみましょう。復習が必要な分野、重点的に学習すべき分野などを教科ごとにリストにまとめておくとよいでしょう。

② 志望大学合格までの距離を測る

実力考査・模試には、志望大学合格までどのくらいの距離があるのかを測る、という目的もあります。ただし、偏差値や合格可能性評価ばかりに目がいってしまうのは考えものです。この評価はあくまでも実力考査・模試を受験した時点での目安でしかありません。

模試では常にA判定をとっていても、実際の入試では思うように力が出せないこともありますし、逆に模試ではなかなかよい判定がとれなくても、それを糧にして見事本番では合格する、という例も多くあります。判定が良かったからと安心せず、また悪かったからとすぐに諦めたりせず、目標に向かって頑張りましょう。

※「合格可能性 50%」というのは合格可能性が 50% 保証されたという意味ではない！その時点から、気を緩めた半分の人が落ちて、頑張った半分の人が受かるという目安。(皆、落ちる半分の人に入る可能性がある。)

③ 入試本番の予行演習に

入試は学校の定期考査とは雰囲気も試験時間も違います。実際の入試で自分の実力が十分発揮できるように、時間配分などにも気を配り、予行演習のつもりで受験しよう。

特に、各業者の「京大実戦」「神大入試オーブン」などの特定大模試は、実際の入試問題傾向や出題を予測して問題が作成され、問題冊子や解答用紙もそつくりに作られています。同じ志望大学をめざす仲間たちと、本番さながらの雰囲気で受験ができます。

[9月実力考査]

■9/1(月) ※8:20～9:00 SHR・大掃除 9:30～ 始業式

10:25 着席完了

1～9組

10:30～12:10 国語(100分)

1～3組

12:55～13:55 地歴①(60分)

14:10～15:10 地歴②・公民(60分)

15:15～ 進路希望調査

4～9組(理系・総理)

12:55～14:10 物理・生物(75分)

14:25～15:40 化学(75分)

15:45～ 進路希望調査

■9/2(火)

1～3組(文系)

08:45 着席完了

8:50～10:50 数学(120分)

4～9組(理系・総理)

08:15 着席完了

8:20～10:50 数学(150分)

1～9組

11:05～11:35 リスニング(30分)

12:15 着席完了

12:20～14:00 英語(100分)

14:15～ 学年集会：講堂(共通テスト出願手続き等について)

[大学入学共通テスト出願手続きについて] ※7/10 の LHR、「自己実現」No. 10 で連絡済

～9/1 ①『受験案内』のダウンロード or 印刷(熟読) ②「マイページ」の作成

※「イヤホン不適合申請措置」の要不要の確認・大学で署名(「受験案内」p27)

※「障害等のある方への受験場の配慮」申請の要不要の確認(「受験案内」p18, 19)

→配慮申請希望者は早急に担任の先生へ！

9/2 「大学入学共通テスト 出願登録説明会」(ダウンロード or 印刷した『受験案内』持参)

9/16～ 出願登録開始(同時に検定料払い込み開始) 10/3〆切